



発行元
東京新聞
南千住東口専売所
5850-3699
発行責任者
鬼塚 佳代子
090-2657-0300

一期一会 心の語録

「これこそ生きがい。お城作りでいい人生です」
213号 城作りで半世紀、長谷川進さん
「夜明け前が一番暗い」
218号 流された文化復興
心の復興の応援を

「頑固に手法を守っています」
191号 懐かしい昭和の味朝日堂ベーカリー
「ひばりちゃんのお母さんに背負われてトーカーを見に行った記憶があります」
192号 美空ひばりさんの素顔を
知る 小川平吉さん

「どなたでも演奏できますし、簡単ですから、ちょっとやってみましょうよ。」
194号 柔らかい和のひとつとき
奏でる至福の琴の音

「息の長い支援が必要」
195号 わたしたちができることは
これからもある！
「お客様の要望に応えたい」
197号 買って安心、使って徳用
リビングショップオバタ

「喜劇は教えるものではなく、習うもの」
201号 喜劇王エノケンを語る
平島高文さん
「炭を継ぐ」
207号 岡野まつよさんの記憶
「高齢の方の日常生活の不安、心配の解消の手助けに」
209号 孤立死を防ぐ
高齢者みまもりステーション

「お客さんの必要とされる物を」
234号 荒川区手をつなぐ親の会名誉会長
高村デンさんの半生
「作品をゆっくりとご覧ください」
242号 やわらぎ処 ギャラリーさとう
松田文具

「やおりが窓ガラスに張り付き、こつもりが舞い、春にはひばりが、夏になるとヨシキリがやって来ました。」
245号 大倉秀之さんの桃源郷汐入
「ピンカールを巻いてお客様は帰って行きました」
246号 ちりめん語り場
ビューティサロンぼたん

「その方のそばで笑顔でいられたら」
249号 温もりを編む ダンボの会
「インターネットが無くなっても残る人間関係ができます。」
254号 早起きは三文の得
ゆるい歓談の場朝カフェの会

「楽しんで一日をすごしています」
255号 大人気!!笑顔と共にお届けします
作業所ボンエルフ
「油をつけるときは 男の気性でやらないと」
257号 日本髪とやはた美容室
「ふんわり口溶け良い仕上がりです」
261号 温もりのお土産
都電名物あらかわパウンド

「地域の環境問題」
263号 野良猫を増やさないために
荒川地域猫ボランティア
「お笑いをお届け致します」
264号 笑って笑って健康に
落語で元気を配達します

記憶を記録し、頂いた笑顔の優しさと
思いを皆様にお伝えできれば...
今年もよろしくお願いたします。